



巻頭言

グローバル経済を支えるべく

常務取締役 中野 健吉

日本経済が回復基調になって6年が経過しました。欧米の好景気と新興国の台頭の波に乗り国内企業はグローバルな観点から旺盛な設備投資を続けてまいりましたが、サブプライム問題・原油高・住宅着工減・円高の四つの問題から減速感を唱えるエコノミストも多くなってまいりました。

今の日本の景気を支えるのは外需・企業・家計と言われておりますが、日本企業は環境問題・原材料需給問題を抱えながらより一層のグローバル化の努力を求められると思われれます。わが国の製造業は従来より高度な技術力を背景に世界を席捲してまいりましたが、これからはこれらの問題とBRICsを始めとする新興国の台頭をふまえ、ますます高度な製品開発と製造技術、コスト競争力が必要とされてくるものと思われれます。製造業に国内回帰の傾向が多く見受けられるのは、この様な状況下でしっかりと技術・製品基盤を固め環境問題・品質で海外との格差をつけようと努める経営者方々の判断と思われれます。

当社は100年近く電力流通設備事業をベースに高品質電力供給、高電圧技術等に多くの実績を残してまいりましたが、いま日本の製造業の方々が目指す開発・生産等で少しでも寄与できないかを念頭に技術・製品開発に努力すべく、市場の声を傾聴いたしております。今回ご紹介させていただく中の薄膜コーティング技術は素材改良・品質改良や製品開発にご活用いただけるもので、正に日本の製造業の方々が高度な技術を製品に生かすためのお手伝い出来るものと確信しております。

日新電機ではインフラにおける電力流通設備製品とともに製造・生産技術分野でもお客様のグローバルな競争力向上へ少しでもお役に立つべく今後も技術開発に努力して行く所存でございますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。